



第3号 令和1年11月発行

木々が緑から赤や黄色などに装いを変える彩り豊かな季節となりました。食べ物も美味しい季節です。さて、感染症が流行する時期になります。栄養・睡眠をしっかりとって、手洗いうがいなどに気をつけたいです。

9月に全国病児保育協議会第5回山梨県支部研修会が富士吉田市立第五保育園で開催され、県内の病児・病後児保育室5園の関係者が集まり、さまざまな問題について話し合い、意見を出し合い、交流を深めました。講師による特別講演は、良い学びのひと時でした。これからもより良い病児保育を行っていきけるようにしていきたいと思えます。



ある日の病児室の出来事

・ご利用が数回目の〇〇くん。いつになくご機嫌ななめ……。何度もくりかえし楽しんでた玩具にも、あまり興味がなさそう。お昼になり、給食が運ばれてくると、大きなお口を開けて美味しそうにパクパク。きれいに完食し、満足そうな表情に。その後は機嫌よく、玩具で遊び、ぐっすりお昼寝しました。

・久しぶりにご利用した小学生の〇〇ちゃん。「いただきます。」の後、あるおかずを指差して、「これ、一番好きだったんだ！」懐かしそうに味わうと、楽しいお話が弾みました。

大人のVPDって？



VPDとは「ワクチンで防げる病気」のことです。現在、多くのワクチンがありますが、接種すれば免疫が獲得され病気にかかりづらくなります。VPDにかかっていない場合、子どもだけでなく、大人もワクチンを接種することが重要です。「子育て世代」では、麻しん・風しん・おたふくかぜ・水痘は大人でかかると重くなるので、2回接種を勧めています。「妊婦さんにはインフルエンザワクチンをすることで、移行抗体で新生児の赤ちゃんを予防する効果があること」「家族やパートナーがB型肝炎キャリアの場合は直ちにB型肝炎ワクチンを接種すること」「子どもの時期に接種したワクチンの中で日本脳炎や破傷風は大人になると免疫が低下するため、日本脳炎流行地域に渡航する場合は追加接種をすること」「破傷風は、災害でのボランティア活動時には事前にワクチン接種をすること」が勧められています。

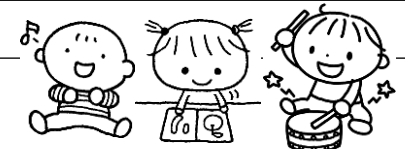
(ちびっこぶれす 10月号 Dr.宮本の連載コラムより引用)

お知らせ

☆育児相談を行っています。

毎週(水) 高野はるみ(げんき夢こども園主任)

相談ご希望の方は園までご連絡ください。お時間など相談させていただきます。子育てで心配されていることや、入園について、園生活についてなど、何でもご相談ください。



病児保育室 ドリーム

山梨県中巨摩郡昭和町河東中島748-1
TEL:055-268-5578 FAX:055-268-5598
<http://www.genkikids-clinic.com>

ホームページより各種用紙(登録申込書・利用申込書・連絡票)がダウンロードできます。